

令和6年度上井保育園事業計画書

1. 施設理念
子どもの最善の利益を守り、養護と教育が一体となった保育を進めます。
2. 施設方針・テーマ
 - ・ 保育所、家庭、地域と堅密な連携の下に子どもの全面的な成長発達を援助します。
 - ・ 一人一人の子どもが保育所で安定、安心して生活できるよう、保育の質の向上及び専門性の向上を図るよう努めます。
 - ・ 魅力的で誇れる職場づくりに努めます。
3. 実施事業及び定員
 - (1) 保育所 定員75名

0歳児（7名）	1歳児（11名）	2歳児（11名）
3歳児（19名）	4歳児（12名）	5歳児（15名）
 - (2) 保育所事業
 - 延長保育事業
 - 乳児保育事業
 - 障がい児保育事業
4. 重点目標
抱負・目標
 - ・ 子どもの育ちを支えながら基本的な生活習慣を身に付け、一人ひとりの個性を引き出す。
 - ・ 保護者、家庭及び地域と連携し子育て支援を行うため、保育の質の向上に努める。
 - ・ 施設理念を共有し、職員が本音で語り合える風土づくりに取り組む。

5年間の指定管理期間を終え、令和5年度より敬仁会が運営することとなり、2年目を迎える。施設の特徴を活かした質の高い保育サービスを提供し、選ばれる保育園を目指すため、外部講師を招き園内研修の改善や公開保育を行うなど理論と実践の両輪を回し保育の質の向上を図る。

こども家庭庁より発信された「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」には、「保護者・養育者のウェルビーイングと成長の支援・応援をする」ことが掲げられ、保育者への支援も、子どもの育ちの要素として重要視されている。職員のメンタルヘルス対策に力を注ぎ、仕事に誇りが持てる職場づくりに努めていく。

- (1) 人財育成と職場定着
 - ①職員のスキルアップを図る。
(園内研修の充実、外部講師を招き公開保育を実施し専門知識を高める。)
 - ②職員の健康保持増進に取り組む。
(腰痛予防、生活習慣病の予防、休暇取得)
 - ③職員のメンタルヘルス対策に努める。
(職員満足度アンケートを年2回実施、パワハラアンケート、語り合いの場)
- (2) 利用者へのサービス提供 (顧客満足・質の向上)
 - ①SDGs 絵本コーナーの設置と生活健康チェック表を活用し基本的な生活習慣の自立に繋げる。
 - ②ICT (保護者連絡お便り・登降園管理) の導入とホームページの活用によりサービスの向上を図る。
 - ③陶芸教室の実施。(ゆりはま大平園より講師を招き、年4回行う)
- (3) リスク対策 (感染・安全・災害等)
 - ①安全計画 (年間スケジュールを定める) の定期的な点検を行う。
 - ②防災対策の強化を図る。(保護者の引き渡し訓練、BCP訓練、防災頭巾収納ケース購入)
 - ③実践的な訓練や研修を受講し、事故防止に対する職員の意識を高める。
(救急訓練、不審者対応と防犯グッズ使用訓練、安全管理研修等)
- (4) 施設・設備整備
 - ①大型遊具・樹木の剪定 (年1回業者点検)、日常の安全管理 (遊具・玩具の点検と消毒) を実施する。
 - ②安全な環境づくりに努める。(毎週安全点検の実施)
 - ③修繕の早期発見と迅速な対応を行う。
- (5) 地域連携・社会貢献
 - ① 近隣施設等の交流や地域との連携に努める。(シルバー倉吉、上井公民館、老人クラブ、小学校、倉吉自動車学校等)
 - ② 地域子育て支援の一役を担う。(オープンデーと保育体験、子育て相談)
 - ③ DWAT (災害派遣福祉チーム) 登録を行い、地域の災害支援に備える。
- (6) 経営管理
 - ① 適正な職員配置及び定員数を確保し安定稼働に努める。
 - ② 予算の執行を管理し、健全な経営に取り組む。
 - ③ 職員のコスト意識を高め、経費削減に努める。(換気タイマーの活用、断捨離コストアンケート実施)